

原発再稼働ストップ



金曜行動 8月6日

◇静岡

若者も飛び入り

静岡市葵区の青葉公園では、474回目の原発再稼働反対アクションの静岡があり、中部電力浜岡原発（静岡県御前崎市）再稼働反対・原発ゼロなどを訴えました。

◇前橋

高校生も「ノー」

原発をなくす前橋連絡会は、前橋市の前橋駅北口で442回目の宣伝をしました。日本共産党の酒井宏明県議が、原発被害の補償を求める訴訟について「最高裁に公正な裁判を求める100万人署名に協力を」と呼びかけました。

◇秋田

選挙で審判訴え

秋田県の「さよなら原発県民アクション」が秋田市中通であり、435回目のデモに18人が参加しました。

広島への原発投下から76年。参加者は、原発と密接な関係がある原子力政策も含め反対の声をあげる重要性を強調しました。

核兵器禁止条約に参加せず原発に固執、コロナでは無為無策の失政による爆発的感染拡大で医療崩壊の危機にもかわらず五輪強行の菅政権を強く批判。通りがかった高校生が「中学校で事故を学んだ。原発はなくしてほしい」、100万人署名に応じカンパを寄せた男性(36)は「原

「五輪中止、国会開会を。命をないがしろにする菅政権に総選挙で審判を下そう」と訴えました。



浜岡原発再稼働反対や原発ゼロを訴える参加者―静岡市葵区

原発ゼロを訴える参加者―前橋駅北口

「原発も原発もいらぬ」と訴える参加者―秋田市

全ての原発を廃炉に

官邸前で金曜行動

原発の再稼働・新增設を許さず、原発のない日本を実現しようと20日、「原発いらぬ金曜行動」が首相官邸前で行われました。主催は、実行委員会。6月から月1回続けられている行動です。

180人(主催者発表)の参加者は、次期エネルギー基本計画で原発の比率を20〜22%にしようとしている菅政権に抗議し、「原発いらぬ」「すべての原発を廃炉に」と訴えました。



「原発のない日本を子どもたちに」と声をあげる人たち―20日、首相官邸前

あいさつした呼びかけ人の鎌田慧さんは、菅政権が、東京電力福島第1原発事故で土地も生業(なりわい)も奪われた福島の人々や、コロナ禍に苦しむ国民のいのちを守る責任を果たそうとしない」と批判。「原発をなくし、子どもの未来を守るため、共同をさらに広げていこう」と呼びかけました。

反原発の行動を続ける市民がリリーススピーチ「日本原電は、敦賀原発の活断層をめぐる8カ所もデータ改ざんをした。原発を担う資格はない。同社の東海第2原発(茨城県)の再稼働も許してはならない」などと訴えました。

四国電力伊方原発(愛媛県)の廃炉を求めている市民グループからメッセージが寄せられました。

第3金曜日 首相官邸前「原発いらぬ金曜行動」



集会後にデモ行進する参加者＝新潟駅前



◇新潟

放出は間違いだ

なくそう原発・新潟市民ネットは、新潟駅前で14人が参加して424回目の集会とデモをしました。

参加者は、「I-D不正使用や核物質防護の不備など不祥事を繰り返す東京電力に原発運転の能力はない。原発事業から撤退し即時廃炉を」「福島第一原発の汚染水の海洋放出に全国から反対の声があがっているの

に、国や東電は聞く耳を持たず、25日には海底トンネルで放出する案を発表した。魚が売れなければ買収すると言ったが、金さえあれば放出できるという考えは間違っている」とと訴えました。

事務局から、毎年9月開催の「なくそう原発柏崎集」は、今年は佐々木寛新潟国際情報大学教授の講演DVDを学ぶ講演会を各地で開く予定だと発表されました。

◇前橋

希釈で済まない

原発をなくす前橋連絡会は、前橋市の前橋駅北口で445回目の宣伝に取り組み、8人がサイレントスタンディングをしました。

原発事故賠償訴訟の「最高裁に公正な判決を求める100万署名」に応じた男性(31)は、「原発はリスクが大きすぎる。日本は再生エネルギーへ転換するべきだ」と話しました。

日本科学者会議(科学・技術政策委員会)の齋藤安史氏は、汚染水の海洋放出について「希釈して濃度を下げれば良いわけではない。絶対量や、トリチウム以外の放射性核種の残留に注目するべきだ」と指摘しました。



サイレントスタンディングをする参加者＝前橋駅北口

原発再稼働ストップ



440回目の行動で訴える参加者＝富山駅前

◇富山

垂れ流し許さぬ

「いらんちゃ原発@富山」は、富山駅前で440回目の行動をしました。

「原発なくそう！再稼働は認めない」「原発廃炉」の横断幕を掲げ、「志賀原発再稼働するな」「再稼働、輸出ノー」などのプラスタールをかざしてアピールしました。

ハンドマイクで「私たちは、危険な原発は廃炉にしたい」と訴えている。2012年7月から毎週金曜日、この場で訴えております。「福島原発事故から10年5カ月、原発から発生する汚染水を海に垂れ流すことは絶対許されません」と訴えました。

高校生らが「原発反対」と声をあげて通りすぎました。